

大阪歯科大学カリキュラムツリー(2022年度以降入学生)

| カリキュラムポリシー | コース | 第1学年 | 第2学年 | 第3学年 | 第4学年 | 第5学年 | 第6学年 | ディプロマポリシー |
|--|---------------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| <p>学位授与の方針に示す高度な知識、技能、態度を修得するために各学部で履修する教育内容及び教育方法を体系的に学習できるように教育課程を編成し、講義、実習、演習、試験に基づいて知識、技能、態度を身に付けているかを評価する。</p> | <p>1 態度教育</p> <p>2 教養教育</p> | <p>コミュニケーションⅠ 新入生研修 現代教養 早期臨床体験学習 人権論 歯学概論Ⅰ 歯学概論Ⅱ</p> | <p>コミュニケーションⅡ 問題解決基盤</p> | <p>コミュニケーションⅢ ゼミナール 研究チャレンジ</p> | <p>コミュニケーションⅣ</p> | <p>臨床講義 総合講義</p> | | <p>＜学士課程＞ 大阪歯科大学の教育目標に沿って各学部において所定の期間在学し、所定の科目、所定の演習及び実習を履修し、すべての試験に合格し、所定の単位を修得した者に学位を授与する。</p> |
| <p>「博愛と公益」の精神のもと、「歯学に関する学術を中心として、広く知識を授けるときともに、深く専門の領野における学理技術を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、もって文化の創造と発展に貢献する」という教育方針に基づき、専門的な「知識・技能」、総合的な「人間力・チームワーク」を備えた歯科医学・歯科医療を担う人材を養成する。</p> | <p>3 語学・情報科学教育</p> <p>4 基礎科学教育</p> | <p>倫理学 法学 社会学 心理学</p> | <p>解剖学Ⅱ 口腔組織学 生理学 口腔生理学 生化学 口腔生化学 病理学 口腔病理学 微生物学Ⅰ 微生物学Ⅱ 歯科薬理学 歯科理工学 歯学英語Ⅰ</p> | <p>臨床歯科医学情報科学</p> <p>歯学英語Ⅱ</p> <p>法医学・法歯学 衛生学・公衆衛生学 医療倫理学 社会歯科学・口腔衛生学 歯科医療安全管理学</p> | <p>歯科矯正学 小児歯科学 口腔外科学2 高齢者歯科学・口腔リハビリテーション学</p> | <p>臨床実習</p> | <p>歯科医学統括教育</p> | <p>豊かな人間性を支える基盤的能力及び歯科医師としての専門的能力を有機的に備え、新時代の歯科医療に積極的に対応できる人材を輩出する。</p> |
| <p>＜修得概要＞ ○6年間一貫教育の中で歯科医師として必要な知識、技能及び態度を修得する。</p> | <p>5 基礎系歯科医学教育</p> <p>6 社会系歯科医学教育</p> | <p>英語Ⅰ 英語Ⅱ ドイツ語 情報科学</p> | <p>基礎系歯科医学特別講義 歯学英語Ⅰ</p> | <p>保存修復学 歯内治療学 歯周病学 クラウンブリッジ補綴学 総義歯補綴学 口腔外科学1 歯科放射線学 歯科健康管理学</p> | <p>局所床義歯補綴学 口腔インプラント学 障害者歯科学 歯科麻酔学</p> | <p>共用試験歯学系 Post-C C P X (C P X / C S X)</p> | <p>第1学年総括試験</p> <p>第2学年総括試験</p> <p>第3学年総括試験</p> | <p>○基礎医学及び歯科医学の体系的な知識を有し、これを礎として実社会に還元できる能力を身に付けている。</p> |
| <p>○入学時の初年次教育及び早期臨床体験学習から、臨床実習に至る一貫した履修の中で歯科医療人として必要な態度を修得する。</p> | <p>7 臨床系歯科医学教育</p> <p>8 総合医学系教育</p> | <p>物理学 化学 生物学 数学 基礎学力充実講義</p> | <p>医療統計学</p> | <p>一般医学Ⅰ 内科学</p> | <p>一般医学Ⅱ</p> | <p>臨床実習</p> | <p>第5学年臨床知識試験</p> | <p>○種々の情報を自ら収集・分析する科学的探究心を涵養し、自ら問題を発見し、解決できる能力を有している。</p> |
| <p>○歯科英語の修得及び海外研修活動を通して、国際医療人としての素養を身につける。</p> <p>○研究マインドの養成のために研究チャレンジに取り組む。</p> <p>○学生が意欲を持って学習でき、4年次のコアカリ講義・実習、臨床実習による歯科専門教育を通して、歯科医師として自ら考え、実践する能力及び6年次の統括教育を通じて、歯科医学教育における総合的な知識を修得し、国家試験に合格する能力を身に付ける。</p> | <p>9 歯科医学統合教育</p> <p>10 歯科臨床教育</p> | <p>解剖学Ⅰ 組織学 口腔解剖学</p> | <p>歯科医学総括講義</p> | <p>歯科医学総括講義</p> | <p>コアカリに沿った講義・実習</p> | <p>臨床実習</p> | <p>第6学年総括試験</p> | <p>○汎用能力及び危機管理能力を持ち、絶えず研鑽を積む習慣を持っている。</p> |
| <p>○診療参加型臨床実習を通じて歯科医師として必要な知識、技能、態度を修得する。</p> <p>○患者さんへの思いやり及び社会的責任を果たすことができる倫理観を修得する。</p> | <p>11 歯科医学統括教育</p> | <p>歯科医学総括講義</p> | <p>歯科医学総括講義</p> | <p>歯科医学総括講義</p> | <p>歯科医学総括講義</p> | <p>臨床実習</p> | <p>第6学年総括試験</p> | <p>○海外研修などを通じて、国際人としての素養を磨きグローバルに活躍できる実力を身に付けている。</p> <p>○歯科医療を適切かつ確実に行う技能を身に付けている。</p> <p>○新時代の歯科医療に積極的に取り組み、患者中心の医療並びに人々の求める歯科医療を理解し、チーム医療を主体的に実践できる能力を身に付けている。</p> <p>○価値観の多様性に対応できる幅広い視野と判断力を身に付けている。</p> |